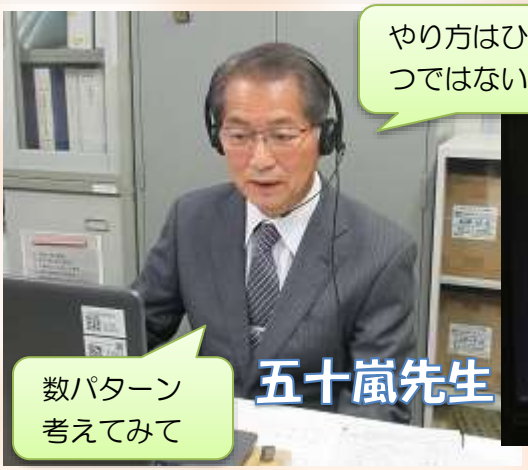
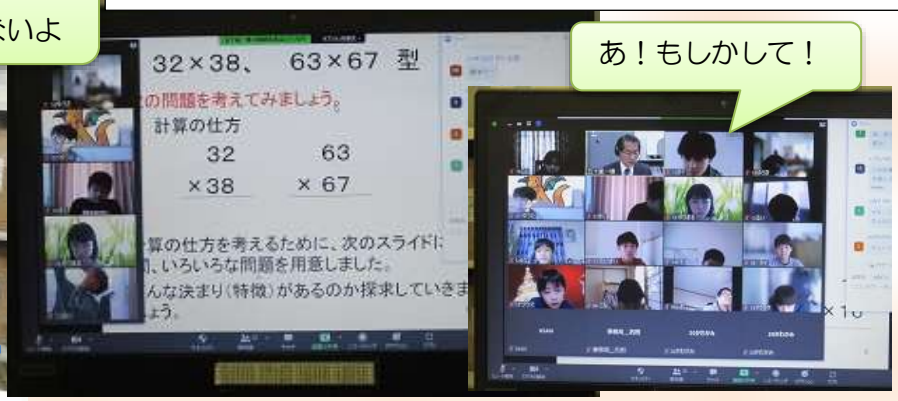
千葉市未来の科学者育成プログラムジュニア
算数・数学を使いこなそう インド式計算　オンライン
～34×74 も暗算でできる！　さらには…～

日時　令和３年１２月１９日（日）９：３０～１２：００
方法　オンライン形式
講師　元千葉市中学校校長　五十嵐一博先生
受講対象学年　小学校５年生および６年生　　**参加した受講生**　１９名

インド式計算とは？

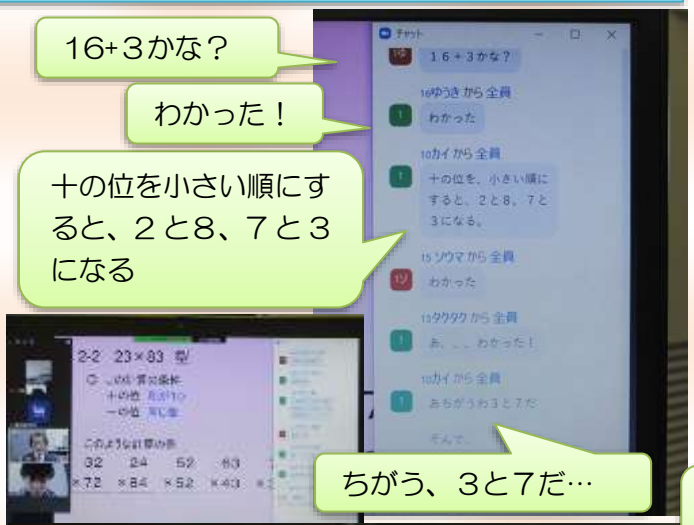
講師の五十嵐先生は元千葉市中学校の校長先生です。「インド式計算」とは？ まずはどんな決まりや特徴があるのかを探っていきます。いくつかくらべると「わかった！」の声が。

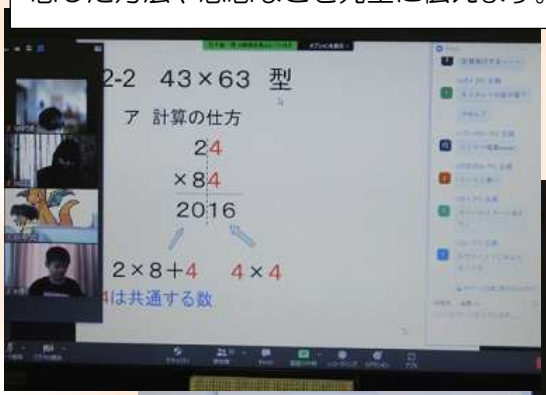


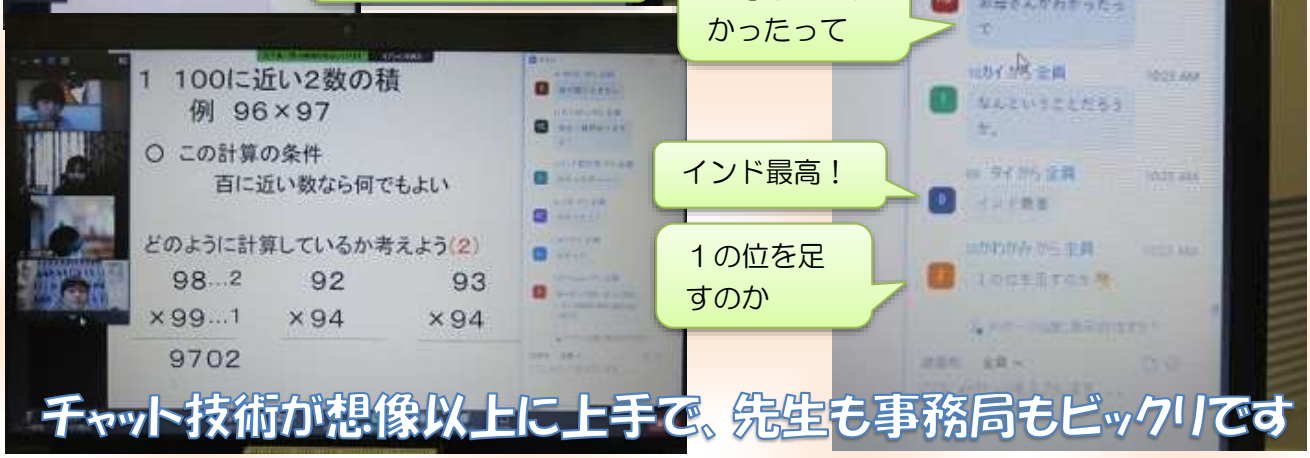


さまざまな応用パターンに挑戦

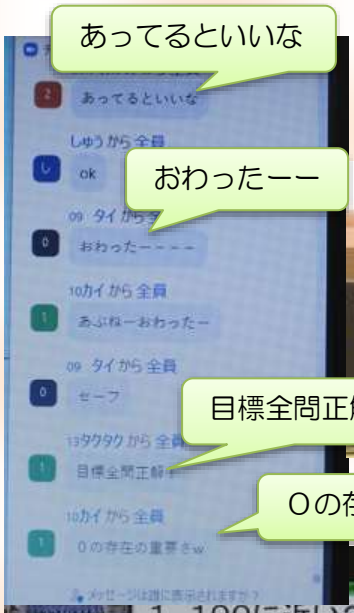
インド式計算にはいくつかの型があります。その型を見極めることが大切。少しずつ難しい型に挑戦します。今回はチャットを駆使して、予想した方法や感想などを先生に伝えます。

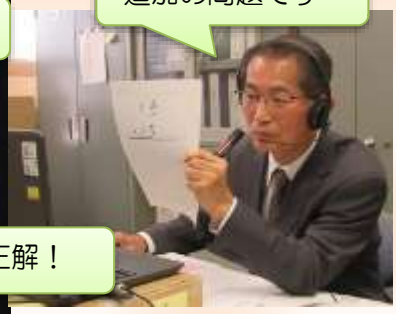


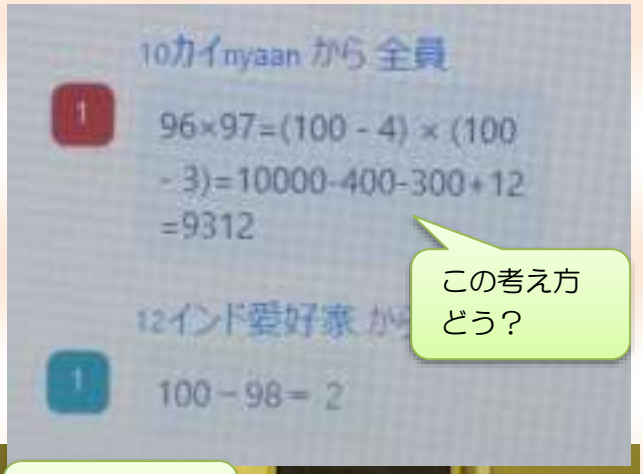


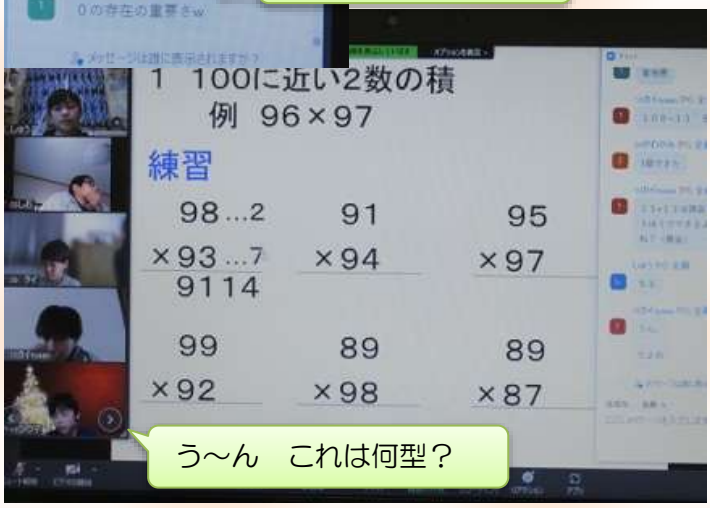


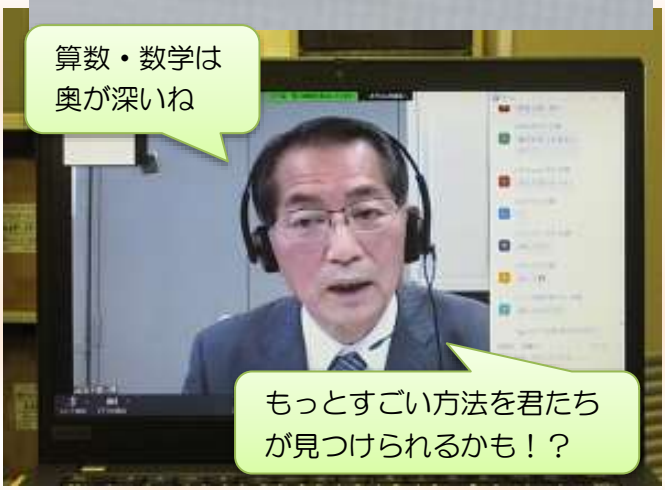
練習問題をします。コツをつかんだ受講生はかなり早く計算を終えることができました。先生がその場で追加問題を作ったりもしました。











◆参加した児童の感想

- とても分かりやすい、丁寧な教えでとてもためになりました。今までは１００までの数字を筆算で行っていましたが、この授業で暗算が出来るようになりました。一の位が五であれば、すぐに計算できるようになりました。今後はここで学んだことを活かそうと思いました。とても楽しかったです。
- 学校で習った計算方法でなくても計算できるとわかって驚きました。一つのやり方でなくてもいろいろやってみることが大事だと思いました。
- インド式計算には、興味があって前に自分でチャレンジしたことがありました。でも、今回先生に習えて、やり方や使えるパターンを理解できました。ぼくは、算数が好きなので、先生にほかのこともいろいろ習いたいです。
- 私は計算が苦手ですが、こんな方法があるのかととても驚きました。まだまだマスターしたとは言えないけど、ちょっと算数や計算がおもしろいなと感じることができました。
- インド式計算という考え方による、二桁の掛け算を通して、条件や規則性について考えることの大切さを学びました。感覚的には、ｎ進数の変換と似ているように思いました。

◆参加した保護者の感想

- 横で一緒に聞かせていただきました。とても面白く時間があっという間に過ぎました。本人も勉強なのにとても楽しかった、わかると面白い、と言っていたので、親子で有意義な時間を過ごすことができました。
- 速算を目的とするのではなく、学習者に対してあくまで試行錯誤を促し、その導出過程から得られた気づきと発見こそを『宝物』と表現されていたことが、とても印象に残りました。ありがとうございました。
- 今回は初めての ZOOM で使用方法から学ばせていただきました。集中力が続かない息子も最後まで受講する事ができたので、息子にとって興味深く楽しい内容だったのだと思います。
- インド式計算には以前から興味があり、自分でも YouTube や本で試したことがあったようですが、先生に丁寧にご指導いただいて、より深く理解できたようです。
- 親の私が仕事で不在だった為授業の様子を見ることが出来ませんでしたが、帰宅後の第一声が「おもしろかった！」でした。計算の仕方も教えてくれました。講師の先生が非常にわかりやすく、困っている子にもすぐ声がけをしてくれたそうで、「教え方がすごいんだよ。上手で、とても分かりやすかった」と何度も言っていました。ありがとうございました。